



第5号

発行日 2003年10月
 編集 北海道音響事業協会
 発行人 理事長 中根慶之
 事務局 札幌市中央区北7条
 西15丁目28番10
 事務局長 加賀芳拡
<http://www.hsba.jp/>

otogoto

設立5周年にあたり 理事長 中根慶之

早いもので、1999年北海道音響事業協会設立と同時に、協会主催の事業として「Sound Business Fair in Hokkaido 1999」を大森「えぼあホール」で開催、参加者数139名でスタートしました。昨年は第四回目の「Sound Business Fair in Hokkaido 2002」を宮の沢「ちえりあ」で開催、参加者も299名と、多くの方々にご理解ご賛同いただきました。今回は、設立5周年記念事業として会場を札幌コンベンションセンターに移し、「Sound & Lighting Business Fair in Hokkaido 2003」「第5回プロ音響・照明機器展」を開催いたします。詳細は3ページ目のご案内をご覧ください。

目次:

会員紹介	2
プロ音響、照明機器展 ご案内、新会員紹介	3
活動報告	4
情報コーナー	4
編集後記	4

北海道音響事業協会は、今年で設立5周年を迎えました。

北海道において、音響に従事する方々の技術向上、親睦を深めるべく情報交換の場の提供等々を目的とし1999年にスタートをしてから、はや5年の月日が流れたわけです。これも偏に正会員、賛助会員の皆様、関係各位のご支援とご協力の賜物と心よりお礼申し上げます。



さて、この5年間の社会事情は、常識や価値観がくつがえるような事件、事故が数々発生し混迷の時代が続いています。私達を取り巻く経済環境も影響を受け深刻化しています。その一方「エコ」やら「スローフード」やらのナチュラル指向へのUターン提言や、精神が豊かな文化的生活がクローズアップされているのも事実です。

芸術鑑賞、音楽鑑賞、スポーツ観戦等々への関心は、ますます盛んになると思われます。

それに伴い音響事業に従事する私達の果たす役割は重要となり、より質の高い技術が求められるでしょう。

柔軟に新しいものを受け入れるためには、音響事業協会のみにとどまらず、広い意味での文化、スポーツ業界等々を含む多くの方々との情報交換が今以上に必要になってくると思われます。

その意味からも、12月に予定している記念事業の『第5回プロ音響・照明機器展』が一つの布石になってくれる事を期待します。

音響業界の地位向上、安定した環境作りは、私達の永遠のテーマです。

そのためにも、発想の豊かな柔軟性を持つ後輩達の育成に力を注ぐ事も、協会の課題の一つであろうと思います。

設立5周年にあたり、北海道音響事業協会の設立の意味を思い、心新たにまい進する事を決意いたします。

北海道音響事業協会 理事長 中根慶之



会員紹介

社名 有限会社ジョーダウン

住所 〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目 大勝ビル

電話 011-261-4442 F A X 011-261-0367

ジョーダウンスタジオの富井です。

1988年の創業当時はバンドブームで、業務の主体はスタジオ録音でした。

私が録音に携わったバンドの数だけでも百数十にものぼり、今よりずっと熱気のある時代だったなと懐かしく思います。



録音の合間にCM音楽などを制作していましたが、いつの間にかその制作業務がメインとなり、現在では音楽制作プロダクション的な会社になっております。

もちろんスタジオ業務もPA業務もやっています。(笑)

2000年にi-modeの公式着メロサイト『音楽 たまたま箱』(他二社との共同事業)を立ち上げました。今はauでも公開し、毎週の更新に向けて制作スタッフは追われる日々が延々と続いています。

早い時期からゲームの音創りに関わっていることや、CM業界で鍛えられて打たれ強くなった(笑)ことが現在の携帯向けの仕事に幸いているのだろうと感じております。

CM・ゲーム・ネット・番組・舞台・芝居・展示映像・よさこい・・・などなど、あらゆる分野で『音(音楽)』は必需品です。

ますます『良い音(音楽)』が求められる時代になってきていると思います。

スタッフもいつの間にか20名程にもなりとても肩の荷が重いのですが、常に新しい事にチャレンジしていく熱い精神を忘れず、技術と感性を磨き、頑張っていきたいと思っております。



今後とも宜しくお願い申し上げます。

Sound & Lighting Business Fair in Hokkaido 2003 開催

1999年北海道音響事業協会設立と同時に、協会員及び音響関係に従事する皆様の技術の向上と情報交換を計る目的で北海道音響事業協会主催事業として「Sound Business Fair in Hokkaido」を過去4回開催してまいりました。

今回は、設立5周年記念事業と新たなチャレンジとし、音響に主旨することなく照明関係のご理解ご賛同をいただき、「Sound & Lighting Business Fair in Hokkaido 2003」「第5回プロ音響・照明機器展」を開催いたします。

会員の皆様はもちろん、関連の方々にも声をかけ多数の参加をお待ちしております。

開催日時 2003年12月3日(水) 13:00 ~ 19:00

4日(木) 9:00 ~ 18:00

会場 札幌コンベンションセンター大ホール

<http://www.sora-scc.jp/>

札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

新規会員のご紹介です。これからもよろしく！！

有限会社 アップリンク

住所；060-0042 札幌市中央区大通西14丁目山田ビル2階

電話；011-272-5255

ステージコンサルティング ア カンパニー

住所；053-0031 苫小牧市春日町2丁目10番14号

電話；0144-38-7700

株式会社 ほりぞんとあーと

住所；060-0032 札幌市中央区北1条東6丁目10番地

電話；011-221-3101



活動報告です。

開催日時 平成15年5月20日 13時~
開催場所 (株)北海道共立 6条ビル2階会議室
テーマ 「Digital Live mixing desk innova son デモ & 技術セミナー」
協力 ベステックオーディオ(株)



恒例 季節はずれの納涼パーティー
平成15年9月18日 19:00~
参加人数23名 すすきのティキティキにて、
偶然昨年と同じ日になりました。
この業界、どうしてもこの時期になってしまいますね。皆さん来年もあけておいてください。

情報コーナー

「舞台機構調整技術検定3級（音響）」資格取得目指して

2年ほど前から本校の音響・レコーディングコース（SR専攻）の学生を対象に「3級舞台機構調整（音響機構調整）技能検定」資格取得を目指して、舞台音響技術概論という強化を取り入れております。舞台機構調整技能検定は音響だけでなく舞台、照明、電気等の知識も必要とされ、その名の通り舞台全般の調整技術者の資格と思えます。
資格の少ない音響業界のなかで、学生の勉学意識を駆り立てるため、舞台機構調整技能検定は一つの良い目標となっていると思えます。また、学科試験は、指定された場所での受験ですが、実技・要素試験は本校のホールを使用するなど学生にとっては試験を受けやすい環境にあるため、

年々受験者数も増えてきております。今後は、本校を卒業すれば3級の資格を取得できるように実績を重ねていきたいと思えます。
現在、北海道で1級舞台機構調整（音響機能調整）取得者はウイークエンドの松田副社長だけですが、是非本校の学生も3級を取得した後も、2級、1級と目指して頑張してほしいと思えます。
最後をお願いとして、音響関係に従事されている企業の方も資格取得者に対する報酬なども検討していただければ、もっと励みになるのではと思えます。

経専学園放送芸術専門学校 久本晃三



皆さんの情報を待っています
どんな内容でもかまいません
事務局へご一報を



編集委員
編集長 富井 昭次
ジョーダウン
編集員 川島 俊彦
ケイズ・サウンド・クリエイト

編集後記

18年ぶりに阪神が優勝し、関西地区の賑わいが伝えられています。経済効果を云々言い出す評論家もいて、一過性でもこの業界にも効果が出てくれることを望みます。来年日本ハムが優勝したら・・・？さておき、今年で当協会も5年の節目を迎えることになりました。協会員、賛助会員の皆様のご理解に心から感謝を申し上げます。北海道における当協会の活動を、今後も各方面にご理解いただき、協会員の業務活性、更に北海道経済のちょっとでもこ入れができたならな～と思いつつ、10年目を目指して頑張っていきたいと思います。では皆様におかれましても・・・ (K)